

第6期てだこ環境調査団 調査報告

1. てだこ環境調査団の目的

てだこ環境調査は、市民自らが中心となって環境調査を行い、調査地域の環境の理解を深めることを目的としています。また、専門スタッフの指導・支援のもと、市民自らが“環境を見る目”を養うことで、環境保全活動に対する意欲の増進を図ることも期待しています。

2. 第1回環境調査（漂着ごみ調査）について

○日時・場所

平成30年1月14日（日）10:00～12:00

浦添市リサイクルプラザ周辺の海岸

○参加者

11組（小学生及びその保護者）

○調査内容

漂着ごみの中からペットボトル、洗剤等空容器を選んでバーコードから生産国を調査しました。なお、ペットボトル、洗剤等空容器以外のごみも海岸清掃を兼ねてごみ拾いしていただきました。

○調査結果

合計22本の空容器類のうち、中国製が13本と全体の半分以上（59%）を占め、他には、日本製3本、韓国製2本、インド・ベトナム・インドネシア・マレーシアが各1本となりました。

国名	本数
中国	13本
日本	3本
韓国	2本
インド	1本
ベトナム	1本
インドネシア	1本
マレーシア	1本
合計	22本



漂着ごみ調査の様子



集めた漂着ごみ

3. 第2回環境調査（生きもの観察会）について

○日時・場所

平成30年1月21日（日）14:00～16:00

浦添市リサイクルプラザ周辺の海岸

○参加者

13組（小学生及びその保護者）

○調査内容

干潮時に潮間帯に生息する生きものを観察しました。また、タッチプールで生きものを手に取って観察を行いました。

○調査結果

ナガウニ属やヒザラガイ類など様々な生きものを観察することができました。また、事前に、クロナマコ属やアオヒトデ属等を採集し、タッチプールにて子どもたちに手に取って観察しました。観察後は、みんなで生きものを海に戻しました。



ナガウニ類



ヒザラガイ類



カクレダコ属



リュウキュウヒバリガイ



生きもの観察会の様子

4. 集合写真

てだこ環境調査団にご参加いただき、ありがとうございました。



第1回環境調査（漂着ごみ調査） 集合写真



第2回環境調査（生きもの観察会） 集合写真